

知恵袋（その 10）

地元NPOとの連携による季節感を演出するための工夫（青森県八戸市）

- ・ 地元の環境 NPO が提案して、ハロウィン、クリスマスなどのイベント時にバスの装飾、運転手の演出などが企画・実施され、利用者にも好評。
- ・ このような工夫で、普段からバスを利用している人への“マイバス”としての意識付け、利用していない人へのバスへの興味付けをねらっている。

地元の NPO の提案などで、バスに乗ることが楽しくなるような演出を行っている。

- ・ ハロウィンバス乗車の子供、学生にキャンディープレゼント
- ・ 仮装してラピアトラベルカウンターに来た人達へ「ラピアドゥ・パス」をプレゼント
- ・ ハロウィンバスの運転手も仮装して乗務



写真 3-10 ハロウィンの装飾（1）



写真 3-11 ハロウィンの装飾（2）

（出典）<http://8-bus.com/halloween2009.html>

<コラム：LRT 車両そのものがまちを演出>

ヨーロッパで導入されている L R T の多くは、まちの風景を創り出し、“乗ってみたい”交通を演出する役割もあります。富山市のポートラムもバレンタインの時には、飾り付けで街を華やかにしています。



バレンタインの飾りつけ（富山市）



花柄のトラムの写真(モンペリエ、仏)

（上記 2 写真提供）松中亮治氏（京都大学）